

## 平成30年度 臨時部長会議 会議記録（要旨）

開催日時：平成30年4月27日（金） 16時00分から16時15分まで

開催場所：市長公室

出席者：牧野市長、佐藤副市長、代田教育長、堀米市立病院院長、寺澤総務部長、北沢リニア推進部長、塩沢リニア推進部参事、松下市民協働環境部長代理下井環境課長、清水健康福祉部長、遠山産業経済部長代理和泉産業振興課長、小平建設部長、奥出建設部参事、前澤上下水道局長、宮内市立病院事務局長、木下市長公室参与、吉村危機管理室参与、赤羽日会計管理者、吉川議会事務局長代理筒井議会事務局次長補佐、三浦教育次長、櫻井社会教育担当参事、関島消防長代理大藏消防次長兼総務課長、高田南信州広域連合事務局長、細田秘書広報課長、塚平財政課長、串原企画課長

### 会議内容

#### 1 理事者あいさつ

##### <市長>

このたび高松診療所の職員があて逃げ事故という不祥事を起こし、その後の調査により事故直前まで飲酒をしていた事実が判明した。職員による度重なる不祥事については、その都度、市のすべての組織において、職員一丸となって再発防止と信頼回復の取組を積み重ねてきたが、このような事案が再び起きたことは痛恨の極みである。

当該職員については、本日付けで懲戒免職処分するとともに、当該職員を指導・管理する立場の市立病院院長に対しては、口頭厳重注意を行った。また、自らの給与の一部を返納する旨の申し出を受け、それを受け入れた。自身も病院の設置者として、自らに処分を科すことを考えており、5月2日の記者会見で発表させていただき所存である。

改めて、職員の服務規律および法令の順守を徹底し、市民の皆さんの信頼を損なう不祥事を今後二度と起こすことのないよう、全職員が常に緊張感をもって職務に精励し、仕事の成果を通じて信頼の回復に努めていただくようお願いしたい。

##### <市立病院院長>

高松診療所の職員がこのような不祥事を起こしてしまい、市職員の信頼を大変傷つけてしまったことに心よりお詫び申し上げます。自身も責任者として非常に責任を重く感じている。給与の一部（10%、1か月）を自主返納させていただくということで、市長に受け入れていただいた。

このようなことが二度と起こらないよう責任を明確にして、法令順守を徹底してまいります。

##### <副市長>

本日付けで通知を出させていただいたが、部局長から職員全員に徹底していただきたいことは、各職場で交通事故防止に向けた話し合いを行うこと、飲酒運転撲滅と合わせた取組を宣誓し、執務室内に改めて掲示すること、本日から6月末日まで職場単位等での親睦や懇親を目的とする飲酒を自粛することをお願いしたい。また、5月10日に開催する交通安全講話には所属長は必ず出席いただきたい。

他人事ではなく、一人ひとりが自分事として認識することが大事であると思う。また、自分だけではなく、家族や職場の仲間たちに大きな迷惑をかけてしまうという想像力を働かせていただきたい。

#### 2 報告事項

##### (1) 帰宅時の「あて逃げ事故」に関する職員の処分について（市立病院・総務部）

◇趣 旨：発生した事案の概要およびこの事案を受けての今後の対応、服務規律の確保について、全職員に徹底することの確認を行った。

##### ◇主な意見等

特になし

#### 3 閉 会